

(English follows Japanese.)

2020年10月1日

i CONM勤務者・客員研究員・研修生 各位

公益財団法人川崎市産業振興財団
コンプライアンス委員会
委員長 草野 静夫

コンプライアンス推進月間の実施について

日頃から公益財団法人としての公益性、公平性及び透明性の確保の重要性について御理解いただきつつ、革新的課題の研究や研究成果の実用化に向けて取り組まれている皆様方に心から感謝申し上げます。

昨年度 i CONM に配分された競争的資金の総額は、399 百万円に上り、そのうち、研究者個人で獲得した科研費（直接費）は 27 百万円となっています。

i CONM の研究機関としての機能が充実し拡大していくのと同時に、これらの研究活動が一定のルールの下で適正に行われるよう、内部統制機能の強化も一層必要になっています。そして、内部統制を実現し i CONM が正しく機能するためには、皆さんの理解や意識向上が欠かせません。

i CONM においては、コンプライアンスについて皆さんの意識を喚起する機会として、毎年 10 月をコンプライアンス推進月間と定めて活動を実施します。

今年度は従来の活動に加えて、外部より弁護士を講師として招き、組織のコンプライアンスをテーマにセミナー（Zoom）を 10 月 28 日（水）10 時から開催することとなりましたので参加ください。

日常的に研究に携わらない人、経理処理に関与しない人もいるかもしれませんが、しかし、個人の業務、個人の行動は必ずどこかでつながっています。ぜひ一丸となってコンプライアンス意識を共有し、健全な研究機関としての i CONM を皆で築き上げ、支えていただきますようよろしくお願いいたします。

以上